2026年11月11日

各 位

会 社 名　東 邦 ホ ー ル デ ィ ン グ ス 株 式 会 社
代表者名　代表取締役 社長執行役員 CEO　枝廣　弘巳
（コード番号 8129 東証プライム市場）
問合せ先　専務執行役員 経営戦略本部長　河村　　真
（電 話　０３－６８３８－２８０３）

CVCファンド「TOHO Ventures」による Oyster Therapeutics 社への出資に関するお知らせ

東邦ホールディングス株式会社（本社：東京都、代表取締役 社長執行役員 CEO：枝廣 弘巳、以下「東邦ホールディングス」）は、CVCファンド「TOHO Ventures」を通じ、Oyster Therapeutics Limited（本社：英国、以下「Oyster Therapeutics」）への出資を行いましたので、お知らせいたします。

記

1．出資の目的

Oyster Therapeutics は、アルツハイマー病などの神経変性疾患を対象とした、次世代の標的タンパク質分解（TPD）医薬品を開発する企業です。近年、TPD は、疾患原因タンパク質を細胞内の廃棄機構へ誘導して除去する革新的アプローチとして創薬分野での注目が高まっています。しかし、主流の TPD アプローチで用いられる大型分子は血液脳関門を越えにくく、アルツハイマー病やパーキンソン病等の神経変性疾患への臨床応用には大きな障壁が存在します。Oyster Therapeutics は、独自の『SELFTAC®』プラットフォームを活用し、可逆的リンカーを用いた低分子化アプローチにより、経口投与可能かつ中枢神経系への透過性を備えた次世代TPD医薬品の創出を目指しています。

同社のリードプログラムは、神経変性疾患における最重要標的の一つであるタウタンパク質（タウ）を対象とした低分子経口分解剤です。タウの異常蓄積はアルツハイマー病を代表とするタウオパチーの主要病理であり、同社の分解剤は有害なタウを選択的に除去しつつ正常タウを温存する設計となっています。また、マサチューセッツ総合病院（MGH）との研究提携を通じ、患者由来神経細胞株や神経毒性の高いオリゴマータウの検出・生成技術といった世界水準のタウ生物学リソースにアクセスし、開発を加速しています。

東邦ホールディングスは、同社が有する『SELFTAC®』プラットフォームの高い技術革新性、アルツハイマー病等の大きなアンメット・メディカル・ニーズを有する神経変性疾患領域への戦略的アプローチ、そして創薬・商業化を経験した経営チームの専門性を評価し、今回の出資を決定いたしました。

2. Oyster Therapeutics の概要

会社名	Oyster Therapeutics Limited
所在地	英国 ロンドン
代表者	Robert Johnson
設立	2020 年 10 月
事業内容	アルツハイマー病等の神経変性疾患を対象とした次世代標的タンパク質分解剤の開発
URL	https://oyster-tx.com/

3. TOHO Ventures の概要

ファンド名	TOHO Ventures （名称：TOHO-GB Global Life Science Fund, L.P.）
運用総額	100 億円
運用期間	10 年間
投資対象	創薬、医療機器等
無限責任組合員	グローバル・ブレイン株式会社
有限責任組合員	東邦ホールディングス株式会社

4. 今後の見通し

本件にともなう業績への影響については、現時点では軽微でありますが、中長期的には当社グループの企業価値向上に資するものと考えております。今後、適時開示の必要性が生じた場合には速やかにお知らせいたします。

以 上